

北斎と暁斎 その娘応為と暁翠

-画家の父娘の物語-



北斎筆「醉余美人図」（公益財團法人 氏家浮世絵コレクション蔵）



暁斎筆「横たわる美人と猫」（公益財團法人 河鍋暁斎記念美術館蔵）

パネリスト： • 安村 敏信（北斎館 館長） • 久保田 一洋（定山渓美術館 準備室 非常勤学芸員） • 河鍋 楠美（河鍋暁斎記念美術館 館長）

2018年3月25日(日) 開場 13:30 開演 14:00 | 蕨市立 文化ホールくるる

JR上野より25分・JR池袋駅より22分・JR大宮より15分
JR京浜東北線蕨駅西口3分・駐車場はございません。

チケット：700円（全席自由）・未就学児童の入場はご遠慮ください 取り扱い：くるる窓口 048-446-8311／蕨市民会館 048-445-7660／河鍋暁斎記念美術館 048-441-9780
お問合せ：蕨市立文化ホールくるる 048-446-8311 〒335-0004 埼玉県蕨市中央1-23-8 web site: <http://warabi-fmpc.or.jp/kururu/>

主 催：蕨市立文化ホールくるる 共 催：蕨市／蕨市教育委員会 企画・協力：公益財團法人 河鍋暁斎記念美術館／NPO 法人 さいたまアートジェムボックス

北斎と暁斎 その娘応為と暁翠

- 画家の父娘の物語 -

パネリストプロフィール



安村 敏信 やすむら としのぶ 北斎館 館長 1953年 富山県生まれ

東北大学大学院博士課程前期修了。1979年より板橋区立美術館学芸員として、江戸文化シリーズと銘打ち、江戸時代美術史のユニークな展覧会を開催し、注目を集め。2005年より2013年まで同館館長を務め、以後、萬美術屋として日本美術の普及活動をフリーの立場で展開。現在、信州小布施北斎館館長、大倉集古館学芸部顧問、一般社団法人日本アート評価保存協会事務局長、国際浮世絵学会常任理事。編書・著書多数。



久保田 一洋 くぼた かずひろ 定山渓美術館 準備室 非常勤学芸員 1964年生まれ

同志社大学文学部文化史学専攻卒業、学習院大学大学院修士課程修了。
浮世絵の研究を続け、2015年に『北斎娘・応為栄女集』を出版し、応為に関するテレビ番組などに出演多数。



河鍋 楠美 かわなべ くすみ (公財) 河鍋暁斎記念美術館理事長・館長 暁斎の曾孫 1931年 東京生まれ

強制疎開で1944年より蕨市在住。東京女子医科大学卒業後、東京大学にて医学博士取得。
1964年に蕨眼科を開業(院長)。当時、帝京大学医学部非常勤講師。1977年、暁斎と一門を顕彰するための「暁斎記念館」を開館。1986年、財団法人の認可を受け「河鍋暁斎記念美術館」と改称。2012年、公益財団法人に移行。これまでに他館と共同開催した暁斎展は31回に及び、ロンドンの大英博物館(1993-94)、京都国立博物館(2008)でも開催。埼玉県文化ともしひ賞、内山賞(現・国際浮世絵学会)、蕨市けやき文化賞、厚生援護功労賞(東京都知事)等、受賞。



開催日時：

2018年3月25日(日) 開演14:00

講演プログラム：

第1部

- ・「北斎について」
安村敏信(信州小布施北斎館館長)
- ・「暁斎と娘・暁翠」
河鍋楠美((公財)河鍋暁斎記念美術館館長)

(休憩)

第2部

- ・「北斎の娘・応為について」
久保田一洋(定山渓美術館準備室非常勤学芸員)
- ・パネルディスカッション
安村敏信・久保田一洋・河鍋楠美



蕨市立 文化ホールくるる

JR上野より25分・JR池袋駅より22分・JR大宮より15分
JR京浜東北線蕨駅西口3分・駐車場はございません。
〒335-0004 埼玉県蕨市中央1-23-8 TEL:048-446-8311
Web Site: <http://warabi-fmpc.or.jp/kururu/>



チケット・半券で
指定店舗にてサービス
<http://warabi-t.net/>

蕨戸田喫茶飲食組合